

## “消費者教育教材資料表彰 2024” 「内閣府特命担当大臣賞」「消費者庁長官賞」 「消費者教育支援センター理事長賞」受賞教材決定!

(公財)消費者教育支援センター(理事長:中名生<sup>なかのみよう たかし</sup> 隆)は、平成9年度より学校における消費者教育の充実・発展に寄与することを目的に、行政、企業・業界団体、消費者団体等から教材を募集し、教育現場で役立つ優秀な教材に対し表彰を行っています。選出された教材は、実際に教員が教育現場で使用し、その評価を基に、選考委員会(委員長:大藪千穂 日本消費者教育学会会長)で厳正な審議の結果、最も優れた教材を「内閣府特命担当大臣賞」として表彰します。また同様に評価の高かった教材の中から「消費者庁長官賞」「消費者教育支援センター理事長賞」を選出しました。

この表彰式を含む消費者教育シンポジウムを6月28日(金)午前10時20分より、国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟国際会議室にて開催いたします。詳細は同封のチラシをご参照ください。(シンポジウム URL: <https://www.consumer-education.jp/2024sympo>)



### 内閣府特命担当大臣賞

## 見えるお金と見えないお金 買い物の達人への道

発行:神奈川県

主な対象:小学生  
制作年月:2023年3月

### 教材概要

ワークシート「見えるお金と見えないお金 買い物の達人への道」のデジタル版教材。6つのコンテンツ(約40~60秒)があり、クイズや疑似体験を通して買い物の仕組みやお金の管理方法などを学ぶことができる。説明字幕にはルビがふられており、音声ナレーションも用意されている。指導用解説書とワークシートはWebサイトからダウンロードが可能。

### <評価されたポイント>

選考委員からは、一人1台端末のニーズにも沿っている点や、限られた授業時間の中で活用しやすく、各児童のペースで学習を進められる点が評価された。

評価委員からは、見えるお金(現金)と見えないお金(キャッシュレス)について子供にとって分かりやすく解説されており、見えないお金の使用体験を伴いながら、メリット・デメリットがあることを伝えている点が評価された。また、付随するワークシートやおこづかい帳の使いやすさも高く評価された。

教材の URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0207/tatsujin/>





## 消費者庁長官賞

# 「なんでやろう？食品ロス」カードゲーム

発行：大阪府環境農林水産部流通対策室

主な対象：小学生、中学生、  
高校生、大学生  
発行年月：2022年3月

### 教材概要

たこ焼きを作り、消費するまでの過程でどのような食品ロスが発生するか、またその食品ロスをどのように解決するかを考えるカードゲーム。45分の授業にも対応しており、カードゲームのほか、授業用スライド、ワークシート、指導者用マニュアル等が用意されている。Webサイトからダウンロードが可能。

### <評価されたポイント>

カードゲームをしながら、生産・加工・流通・消費の場面での食品ロスを子どもが理解できる。また、手札から「どうやって食品ロスを減らすことができるか」を主体的に考えさせるよう工夫されている点が評価された。

ポータルサイトで、カードゲームの印刷データがダウンロードして利用でき、遊び方の解説や動画も掲載されている。動画を見て子供たちが遊び始めることができる。

教材の URL: <https://www.osaka-foodlosszero.jp/>



## 消費者教育支援センター理事長賞

# 活用型情報モラル教材「GIGA ワークブック」

発行：一般財団法人 LINE みらい財団

主な対象：小学生、中学生、高校生  
制作年月：2023年3月

### 教材概要

「情報モラル」と「情報活用」に焦点を当て、ネットの特性や適切なコミュニケーション方法、情報のリスクについて学ぶシミュレーション教材。情報やICTを活用し、情報社会に参画して社会に働きかけるための情報活用について学べる内容も盛り込まれており、教員用の手引書も付属している。Webサイトの申込みフォームから教材のダウンロードが可能。

### <評価されたポイント>

情報化社会が進む中で、身に付けるべき情報活用能力や SNS の使い方などについて、具体的例を用いながらイラスト付きで分かりやすく説明されている。GIGA 端末を使用するための心構えも身に付けることができる点は時宜にかなう。必要な情報が網羅され、学習の目的および生徒の発達段階・学習レベルによって、使い分けることができる。

教材の URL: <https://kids.yahoo.co.jp/edu/moral/>



## ■ 選考のプロセス

(1) 優秀賞教材の選出（2023年5月実施）

応募58教材中20教材を優秀賞として選出

(2) 全国から募集した評価教員20名による評価（2023年8月～2024年3月）

(3) 内閣府特命担当大臣賞選考委員会（2024年4月12日実施）

評価教員の評価結果をもとに選考委員会にて厳正なる審査を経て、内閣府特命担当大臣賞及び消費者庁長官、消費者教育支援センター理事長賞候補を決定し推薦。

## ■ 選考委員会

委員長	大藪 千穂	日本消費者教育学会会長 岐阜大学副学長
委員	浅川 貴広	東京都公民科・社会科教育研究会事務局長 都立蒲田高等学校主幹教諭
	熊谷 有紀子	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官
	佐藤 真久	PERL 国際理事会理事 東京都市大学大学院教授
	清水 きよみ	公益財団法人日本生産性本部 SDGs 推進室長
	高橋 みゆき	全国高等学校長協会家庭部会 群馬県立伊勢崎高等学校校長
	村井 正素	公益社団法人消費者関連専門家会議顧問
	山地 あつ子	消費者庁消費者教育推進課長

(敬称略・五十音順)

### ◆ 本件に関するお問い合わせ先 ◆

公益財団法人 消費者教育支援センター 教材表彰事務局：小林、河原  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目17番14号 全国婦人会館3F  
TEL：03-5466-7341 FAX：03-5466-2051  
ホームページ <https://www.consumer-education.jp/>